

## 横手市第2次総合計画後期基本計画 政策6策定部会記録

日時：令和2年11月30日（月）午後3時50分～4時20分

場所：市役所本庁舎2階 第2会議室

参加者：市民委員 横手市男女共同参画推進協議会委員 柴田 優子 氏

策定部会 リーダー 地域づくり支援課 信太 正樹

サブリーダー 地域づくり支援課 遠藤 督士

案件：

1. 政策6素案について
2. 私たちが協力できることについて
3. 今後のスケジュールについて
  - 11月下旬 総合計画審議会（骨子案）
  - 12月1日まで 策定部会で素案検討し経営企画課報告
  - 12月中旬 政策会議（素案）
  - 1月 総合計画審議会（素案）、パブリックコメント、議会（素案）
  - 1～2月 ワーキンググループで、議会からの意見やパブリックコメントの意見を検討し、最終案作成
  - 2月 政策会議（最終案）、総合計画審議会（諮問・答申）、議会提出

《協議内容》

1. 政策6素案について
2. 私たちが協力できることについて
3. 今後のスケジュールについて  
策定部会の信太リーダーが施策6-1から6-4まで及び今後のスケジュールを説明し、市民委員からの意見を求めた。

### ●施策6-1

特になし

### ●施策6-2

4. 施策の展開（主な取り組み）①において、「性別に関係なく」及び「男女ともに」という記述を、ともに「誰もが」という表記に変えてほしい。男女共同参画行動計画の策定作業の中で、LGBTの方々への配慮として「男女ともに」という表現を「誰もが」に変更した経緯がある。

### ●施策6-3

- (1) 横手市情報センターについて、集まってきた情報がどのように各媒体に伝えられ発信されているかについて興味がある。
- (2) SNSを活用した情報発信について、どのくらいの人に伝わったかを数値化して把握することが必要と考える。

### ●施策6-4

- (1) 都市部だけでなく、近隣市町村からの移住に対して支援策は設けられないか。工業団地等で働いている方々の中には市外在住者も多い。
- (2) 「サポート the よこて愛プロジェクト」でいただいた商品及び添付されていた説明文は素晴らしかった。個人的には、県外の方々にも広くお送りできる機会があれば、移住促進に効果があるのではないかと考える。

以上のおおりの意見が出された。このことを受け、以下のとおり素案を修正した（赤字は追加部分を表す）。

#### 施策6-2

##### ① 男女共同参画の推進

- 1) 男女がお互いに尊重し合う意識を育むため、講座やフォーラム等を開催し、啓発活動を実施します。
- 2) 男女共同参画推進のために、誰もが個性と能力を發揮できる機会づくりを進めます。
- 3) 誰もが育児や介護と仕事の両立に積極的に取り組む企業や事業所を増やすための活動を進めます。

なお、政策6の全ての施策の5.「私たち（市民・事業者）が協力できること」に対する意見はなく、原案のとおりとすることとした。

以上